



提出年月日 令和 年 月 日

山梨県知事 殿

令和7年度山梨県子どもの緊急食料支援事業申請書

※必須項目

次の7点を確認の上、□にレ印を付けてください。全てにレ点がない場合は申請を受付できません。

- この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。
- この申請書に虚偽の記載があった場合は、山梨県の求めに従いその食料品を即時返送します。
- 支援物資について、転売、譲渡及び不正利用を行いません。
- 支援は一時的なものであり、恒常的な給付ではないことを理解しました。
- この申請書等に記載されている個人情報、当事業に必要な範囲内で利用されることに同意しました。
- この申請の対象となる児童・生徒は児童福祉法による児童入所施設措置費（一般生活費）の支弁対象ではありません。
- 山梨県から生活状況の調査等が必要と判断されたときは、それに従い、調査等に応じます。

令和7年度山梨県子どもの緊急食料支援事業実施要綱第6条に基づき申請します。

【申請者について】

申請者住所 (保護者等住所)	〒 山梨県	ふりがな	
		申請者氏名 (保護者等氏名)	印
児童・生徒との関係 (いずれかに○)	親権者 ・ 未成年後見人 ・ 主たる生計維持者 ・ 生徒本人 ・ その他 ( )		
電話番号	( ) —		

【対象となる児童・生徒について】 ※必要に応じて児童・生徒の情報を欄外に記入してください。

ふりがな					
児童・生徒氏名		生年月日	平成 令和	年	月 日 歳
在学する学校	学校の名称	国立 ・ 公立 ・ 私立 学校の種類・課程・学科：			
	学校の所在地	都道 府県	市区 町村		
	在学期間	平成・令和 年 月 日入学。令和7年7月1日現在、第 学年(年次)に在学。			
ふりがな					
児童・生徒氏名		生年月日	平成 令和	年	月 日 歳
在学する学校	学校の名称	国立 ・ 公立 ・ 私立 学校の種類・課程・学科：			
	学校の所在地	都道 府県	市区 町村		
	在学期間	平成・令和 年 月 日入学。令和7年7月1日現在、第 学年(年次)に在学。			
ふりがな					
児童・生徒氏名		生年月日	平成 令和	年	月 日 歳
在学する学校	学校の名称	国立 ・ 公立 ・ 私立 学校の種類・課程・学科：			
	学校の所在地	都道 府県	市区 町村		
	在学期間	平成・令和 年 月 日入学。令和7年7月1日現在、第 学年(年次)に在学。			

【保護者等の収入状況等について】 下記（１）又は（２）の該当する□に必ずレ印を付けてください。

- （１）生活保護受給世帯（生活保護法（昭和２５年法律第１４４号）により、憲法が定める健康で文化的な最低限度の生活を保障し、積極的にそれらの人々の自立した生活ができるよう援助を受けている世帯）であることを証する書類を提出します。

□	生活保護受給世帯証明書（第２号様式又はその他既存様式で令和７年７月１日現在、生活保護受給世帯であることを証する書類）※福祉事務所長の印が押されているもの
---	--

- （２）次の者の課税証明書等を提出します。

①	□	親権者（両親）２名分
②	□	親権者１名分（親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。） ・離婚、死別等により親権者が１名の場合 ・親権者が存在するものの、家庭の事情（DV等）によりやむを得ず、親権者の１人の課税証明書等を提出できない場合 等
③	□	未成年後見人（ ）名分 ・親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合（未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分） ※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。
④	□	生徒の生計をその収入により維持している者（主たる生計維持者）（両親等）２名分 ・生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
⑤	□	生徒の生計をその収入により維持している者（主たる生計維持者）１名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等
⑥	□	生徒本人 ・親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合 等